

「麗日」  
いそはたみか

## 館長のおはなし

令和6年10月1日、日進市は市制30周年を迎えました。「日進」という地名がこの地域に誕生してからは118年となります。この「日進」の由来を御存じでしょうか。

日進村が誕生したのは明治39（1906）年のこと。当時この地域にあった香久山村、白山村、岩崎村が合併し、誕生しました（なお、お隣の東郷村や長久手村も明治39年です）。複数の村が合併する際に難儀するのが名前です。議論を重ねた結果が、大正12（1923）年に発行された『愛知郡誌』では「軍艦日進」の進水式があつたからと書かれています。が、「軍艦日進」の進水式は明治36年のこと。3年近く前のことを進水式があつたからというのは少し無理があるようにも思います。そのため一般的に知られる「軍艦日進」が地名の由来であるとは断言できないところがあります。なお日進市の由来となったとされる「軍艦日進」は日露戦争で活躍した装甲巡洋艦「日進」ですが、実は「日進」と名前のつく軍艦はあと2つあり、1つは幕末から明治にかけて佐賀藩が所有した「日進艦」、もう1つが第2次世界大戦のミッドウェー海戦などに配置された水上機母艦「日進」です。

市制30周年を機に「日進」と名前のつくものを調べてみると新たな発見があるかもしれませんね。



## 岩崎城歴史講座

参加費無料 定員 30 名  
市内在住 在勤 在学 優先  
(市外の方も可)

講座の募集は 1 回ごとに行います。詳細は岩崎城 HP や日進市広報でご案内します。

岩崎城 HP →



### 第 3 回 「東郷行進歌で知る 東郷の歴史」

10 月 20 日(日)  
13:30~15:00  
申込:10 月 5 日(土)~

東郷町の文化財保護、調査を担当された幅口氏に、日進市の歴史とつながりの深い、東郷町の歴史についてお話しいただきます。

### 第 4 回 「長久手合戦と 勝川具足」

11 月 23 日(土)  
13:30~15:00  
申込:11 月 2 日(土)~

春日井市太清寺住職をお招きし、丹羽氏次が秀句を詠んだとされる勝川、太清寺、徳川家康の逸話などを紹介いただきます。

### 「お城歩きはこんなに楽しい！ 子ども向け岩崎城 フィールドワーク」

#### ◆開催日時◆

11 月 23 日(土)10:00~11:30

#### ◆募集◆

10 月 26 日(土)9 時~  
当館までお電話ください。

岩崎城を実際に歩く、子ども向けのわかりやすいフィールドワークです。岩崎城を歩けば、お城に興味湧くこと間違いなし！たくさんのご参加お待ちしております！



### 「平安貴族の優雅な遊び 貝合わせを作ってみよう」

#### ◆開催日時◆

12 月 22 日(日) 14:00~16:00

#### ◆募集◆

11 月 30 日(土)~  
お電話または予約サイトから

大河ドラマにも登場した「貝合わせ」は平安時代の遊びで、『源氏物語』の作中にも登場します。この講座では、2 枚の貝殻に対になる絵を描いていただきます。伝統を深く理解したうえで皆さん独自の貝合わせを作ってみませんか？



## 「岩崎城だより」

発行日 2024 年 10 月 1 日(年 4 回発行)

編集・発行 岩崎城歴史記念館

〒470-0131

日進市岩崎町市場 67 番地

Tel 0561-73-8825

Fax 0561-74-0046

<http://www.mf.ccnw.ne.jp/iwasakijo>

#### ◆開館時間

9:00~17:00

#### ◆休館日

月曜日

(祝日の場合は開館)

12 月 28 日~1 月 4 日



# 第38回 日進市菊花大会

今年も菊花大会を開催いたします。岩崎城址公園内に大輪の菊や艶やかな山菊など、様々な種類の菊がそろいます。秋の花・菊をお楽しみください。

■期間 11月2日(土)～17日(日)

9時～16時30分 観覧無料

写真コンテストも開催！詳しくはこちら↓



第38回日進市  
**菊花大会**

2024/11/2(土)～17(日)  
9:00～16:30  
会場：日進市立公園・あい石匠美術館前広場

お城 DE ジャズ 2024  
11月9日(土)  
10:00～12:00 バンド演奏  
12:00～12:40 3れあいセッション  
12:40～14:40 バンド演奏  
14:40～16:00 ジムセッション  
ふれあいセッションは誰でも参加できます。3月以降は、岩崎城歴史記念館2階では音楽体験コーナーを設け、無料・参加費すべて無料。  
e.g. 展望塔岩崎城3階

和のミニコンサート  
11月10日(日) 14:00～16:00  
出陣先陣は、お城のミニコンサートです。入場無料。予約不要です。お城の歴史を楽しく学びます。  
\* 岩崎城歴史記念館2階

にわさきくん出陣  
11月17日(日)  
11:00～14:00～16:30  
にわさきくんが先陣に出陣します。お城の歴史を楽しく学びます。当日は無料です。  
岩崎城歴史記念館  
tel. 0661-73-8825 fax. 0661-74-0046  
岩崎城歴史記念館  
〒745-0201 香川県高松市日進町1-1-1  
TEL: 087-821-1111 FAX: 087-821-1112  
営業時間: 9:00～17:00 (最終入館: 16:30)  
休館日: 毎月第1・第3日曜日(祝日を除く)  
観覧料: 無料

## 日進市制30周年



明治 22(1889)年の市町村制施行により、14カ村が統廃合され「香久山村」「白山村」「岩崎村」の3村が誕生し、明治 39(1906)年にこの3村が合併して「日進村」となりました。昭和 33(1958)年の町制施行により、「日進町」、そして平成 6(1994)年 10月 1日に市制施行され、「日進市」が誕生しました。令和 6(2024)年は日進市制 30周年の年になります。

## 岩崎城 シンポジウム

数々の大河ドラマの建築考証を手掛けた  
**三浦正幸先生**

(広島大学名誉教授)

をお招きして、岩崎城はどのような姿であったのか、ご講演いただきます。

日にち: **12月1日(日)**

続報は岩崎城 HP、公式 SNS をご確認ください！

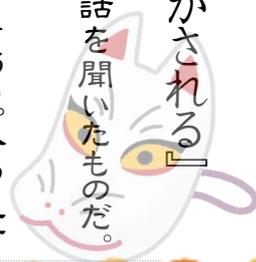
そして! **11月30日(土)**にも  
特別イベントを開催する予定です!

岩崎城を楽しみつくす、知りつくす2日間!  
ぜひ、ご参加ください!

# 岩崎の良話

『狐にばかされる』

昔はあちこちで、「狐にばかされた」という話を聞いたものだ。これもある老人から聞いた一例である。



この老人がまだ若い二十代の若いころのことである。今の星ヶ丘に通じる、県道を岩崎往還といった。この道の西はずれの神明坂のあたりをある月夜のよふけ、家路を急いでいると、坂の途中の松の切り株に腰をかけている人がある。その前を通りかかると「もしもし、もしもし」と呼び止められた。立ち止まって見ると、月明かりにはつきり浮かんだ顔は、年ごろまだ三十前のお齒黒に染めた若々しい女だった。

「何んだえ」というと、「伊保へいくにはどちらへ行ったらよろしいか」と女は道を訪ねた。「伊保ならこの道をずっと東へいかせ」と教えた。すると女は「ありがとうございます。だが私はこの辺りの者ではないからよくわからないのでいっしょに行ってもらえませんか」と手をあわせ、おがむようにたのんだ。

老人はその女の人の顔を見たときはつととした。何という美しい顔だろう、と思うと同時に、これはひよつとしたら話に聞く、狐の奴だなっ!! そうだ、まちがいないと思った。老人は「こんちく生、狐め人をだましやがって」、夢中であたりの小石を手にいっぱい握って女を目がけて投げつけてかけた。女は「ギャァッ」と、異様な悲鳴をあげて逃げ去った。

老人はほつと我にかえって一息ついた。そこらにはもう何もいない。ただおぼろ月夜の坂道が白々と見えるばかりであった。やはりきつねだったなあと思いつながら、青ざめて家に帰ったことがあると老人は昔の思い出を話してくれた。

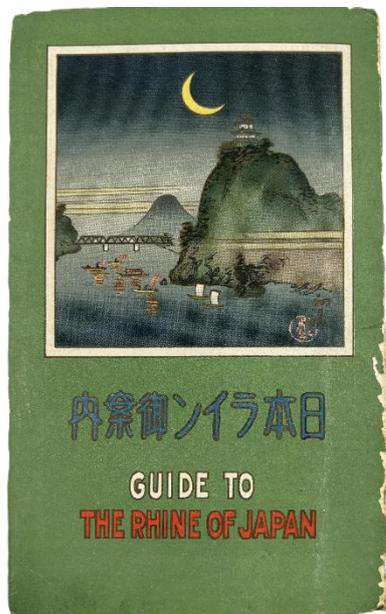
# 収蔵品紹介

◆ 日本ライン御案内 ◆

昭和2年頃名古屋古屋鉄道発行  
著者：吉田初三郎

愛知県と岐阜県の境に流れる木曾川周辺は大正時代から昭和初期にかけて多くの観光名所が整備されました。特に、鉄道や橋のインフラ整備、日本新八景の木曾川当選、今上陛下の行幸の影響により、「日本ライン」という名で有名になりました。

「日本ライン御案内」の鳥瞰図を手掛けたのは、吉田初三郎です。吉田初三郎は地域の特徴を視覚的にわかりやすくした「初三郎式鳥瞰図」として全国の名所案内図に用いられました。



## 冬の企画展

「につしんと観光、名所へご案内します」

「観光」は現在の私たちにとって身近な言葉です。むかしの観光はどのようなものであったのか、名所図会や案内図、旅行の持ち物などの収蔵品とともに展示します。

■ 展示期間 12月7日(土)～1月13日(月・祝) 9時～17時